

下肢静脈瘤

血管内レーザー治療

当院は血管内レーザー焼灼術実施施設です。

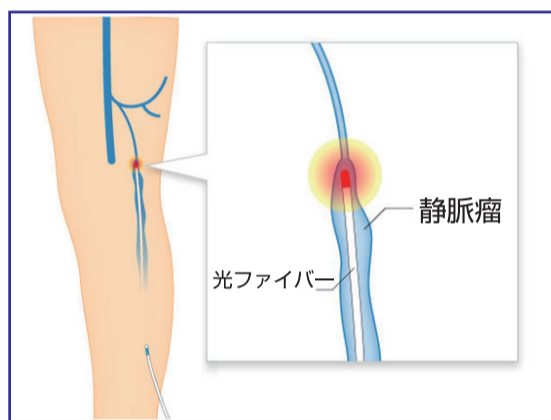
●血管内レーザー治療

下肢静脈瘤の治療法（保険適用）の一つです。治療する静脈の中にレーザー光を導くための光ファイバーを通し、血管内に照射するレーザーの熱によって静脈を焼いて塞ぐ方法です。

この治療法の最も良い点は、「身体に優しい」という点。従来のストリッピング手術では足の付け根と膝の2カ所を切開しなければならないのに対し、レーザー治療では1カ所に細い針を刺す方法、もしくは数ミリの切開で治療することが可能です。そのため手術部位には傷跡がほとんど残りません。

また、治療時間も片足約60分程度です。術後の痛みや出血も少なく、麻酔方法により異なりますが手術直後から歩くことができるため、日帰りや一泊入院での手術が可能です。

※一時的な痛み・つっぱり感・皮下出血等が起こる場合があります。



▲レーザー光を照射して発生した熱により、静脈を内側から閉じる。



▶当院に導入されている血管内レーザー治療装置は、国内で初めて下肢静脈瘤治療用の医療機器として承認されたものです。インテグラル社製 ELVeS LASER

当院での血管内レーザー治療の流れ（1泊入院の場合）

1日目		2日目	
10:00	入院 前処置	9:30	診察・患者さまへの説明
		10:30	退院（通院～逆紹介へ）
11:00	手術室入室		
12:00	手術終了～経過観察		



血管外科部長

三井幾東 KITOU MITSUI

- 新潟大学医学部 昭和62年卒
- 専門医・認定医
- 三学会構成心臓血管外科専門医
- 日本循環器学会専門医
- 日本脈管学会専門医
- 下肢静脈瘤レーザー治療実施医
- 日本外科学会専門医
- 日本胸部外科学会認定医

■血管外科 外来担当表

行田総合病院新南棟 1F		月	火	水	木	金	土
午前	診察室 1	三井医師	三井医師	梅田医師		三井医師	梅田医師
午後	診察室 1		梅田医師	三井医師		梅田医師	

血管外科

梅田有史 TOMOFUMI UMEDA

- 川崎医科大学 平成13年卒
- 専門医・認定医
- 三学会構成心臓血管外科専門医
- 日本脈管学会専門医
- 下肢静脈瘤レーザー治療実施医
- 日本外科学会専門医
- 腹部ステントグラブ実施医・指導医

